

学校の教育目標	
1	校訓 五綱領「勉学 礼儀 健康 融和 奉仕」
2	教育方針 (1) 校訓を基調として、国家社会の有為な形成者としての資質を養う。 (2) 社会の変化に柔軟に対応し、自らの進路を切り拓く確かな学力を育成する。 (3) 個性を尊重し、国際的視野を持った心豊かな人間を育成する。 (4) 安全・安心で充実した教育環境のもと、健康的に社会で生きる力を育む。
3	指導目標 －主体的に行動する生徒の育成－

特別活動重点目標
生徒の主体的・対話的で深い学びの実現を図るために、よりよい人間関係の形成、よりよい集団生活の構築や社会への参画及び自己実現に資するよう、生徒が集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせ様々な集団活動に自主的、実践的に取り組む中で互いの良さや個性、多様な考えを認め合い、等しく合意形成に関わり、役割を担うようにすることを重視する。

	ホームルーム活動	生徒会活動	学校行事
目標	ホームルームや学校における集団活動や主体的かつ自律的な生活を送ることの意義を理解し、話し合いを通して、自己の課題を解決しようとする態度を身に付けるようにする。	学校生活の充実と向上を図るための諸問題の解決に向けて、計画を立て、役割を分担し、協力して運営する。また、自主的、実践的に取り組むことを通して、よりよい人間関係を形成することができるようにする。	よりよい学校生活を築くための体験的な活動を通して、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養いながら、望ましい人間関係や集団を形成することができるようにする。
重点となる活動内容	(1) ホームルームや学校における生活づくりへの参画 ・クラスの在り方を考える ・集団と責任 ・校風と伝統 ・在校生に望む (2) 日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全 ・薬物乱用防止 ・交通安全 ・いじめについて (3) 一人一人のキャリア形成と自己実現 ・望ましい人生設計 ・資格と免許 ・進路と人生 ・自己実現を目指して	(1) 生徒会の組織づくりと生徒会活動の計画や運営 ・自主的活動意欲を高め、生徒としての資質の向上を図る。 ・委員会活動を活性化し、生徒会活動に対する生徒の意欲・関心を高める。 (2) 学校行事への協力 ・学校行事等を主体的に運営する。 (3) ボランティア活動などの社会参加 ・ボランティア活動などへの参加を通して、社会奉仕の精神を養う。	(1) 儀式的行事 ・入学式 ・卒業式 (2) 文化的行事 ・生徒生活体験発表大会 ・文化を考える集い (3) 健康安全・体育的行事 ・体育祭 ・球技大会 ・防災避難訓練 ・非行防止教室 ・健康教育 (4) 旅行・集団宿泊的行事 ・遠足 (5) 勤労生産・奉仕的行事 ・奉仕活動
時数	35時間		

各教科・科目などとの関連
○ 各教科・科目 各教科・科目で育成された能力と特別活動で培われた実践的な態度や能力を相互に関連させながら学習活動を展開し、学校の教育目標の達成を目指す。
○ 総合的な探究の時間「めばえ」 総合的な探究の時間を通して身に付けた資質や能力を、特別活動のあらゆる場面で生かす。

評価
○ 学校生活の充実と向上のために、自分で考え主体的に取り組んでいるか。
○ 生徒会の一員としての自覚を持ち、生徒会活動の充実・発展に寄与しているか。
○ 学校行事を通して集団への所属感や連帯感を深め、集団の一員として活動する態度が身に付いたか。